



明治大学校友会 清瀬地域支部

MEIJI NEWS

第 2 号

2014.10.1

発行：明治大学校友会清瀬地域支部 編集：広報部 発行責任者：粕谷 弥太郎



「平成 26 年度清瀬地域支部定時総会」 平成 26 年 5 月 18 日 生涯学習センター

平成二十六年度 定時総会と多摩支部総会

支部長 粕谷彌太郎（昭28政経）

第二回定時総会が去る五月十八日に開催されました。

多摩支部からは安田支部長、川寄総務部長、東久留米地域山口支部長にご多忙にもかかわらず、ご臨席の榮を賜り、激励のご祝辞を頂きました。

議案の審議は、長時間にもかかわらずご出席皆様の多大なご協力で、すべて議案通り承認可決されました。また、多摩支部の第十一回定時総会は、六月十五日、「立川グランドホテル」で開催されました。母校から、学長、校友会長、近隣の支部長のご参加のもと、ご祝辞を頂き、議案の決議もご出席支部校友皆様のご協力で、議案通り承認可決されました。新しく、女子部会が動き出しており、頼もしい次第でした。

また、今年の全国大会（新潟大会 九月七日）への参加要請もありました。なお多摩支部総会では、清瀬が他の三地域支部と会場、式次第、会場整備等の役に当り、和田幹事長、斎藤副幹事長はじめ数名の方々が事前の打合せ会から終了後まで種々作業をこなしました。お陰様で多摩全体で清瀬の存在感がアピールされたと確信しています。

これからもゲートボール、ウォーキング、麻雀、俳句等々活動を通してお互いの絆を深めたいものです。

多摩支部第十一回定時総会に参加して

幹事長 和田 人男（昭33法）

私自身、多摩支部定時総会の出席は、三回目になります。

最初は、清瀬地域支部の設立承認を受けた第九回定時総会です。総会に先立ち開催された多摩支部役員会に島崎副支部長と出席、満場一致で承認を受けました。総会では、清瀬からの参加者全員が壇上に招かれて自己紹介をしたこと

を想い出します。

二回目は、第十回定時総会、会場には十七番目の地域支部となつた清瀬地域支部の旗が飾られ、清瀬も多摩支部の一員になつたことに感銘をうけました。

三回目が、今回の第十一回定時総会です。

そして今回は総会をお手伝いする

地域支部（青梅、国立、国分寺、清瀬）

にもなり、清瀬からは柏谷地域支部

長と五名の幹事が実行委員になりました。

委員会は、計六

回開催し、講演会、総会、懇親会等の役割分担を決めました。

「清瀬市石田波郷俳句大会」を支援する。

○俳句同好会発足

三、前年度の事業計画に二項目が加わりました。

○十月二十六日（日）開催

「清瀬市石田波郷俳句大会」を支援する。

現在登録会員数

八十五名



清瀬の役割は、総会出席者の名札の作成（三〇名）とアンケートの収集、集計、分析です。これらの作業は、全役員のご協力により役目を果たすことができました。

これも一重に役員の方々のご支援とご協力の賜物と深く感謝しております。
これからも、地域支部、多摩支部の発展に寄与できるよう頑張りたいと思います。

平成二十六年度

清瀬地域支部の事業活動

本年度の主要事業活動について概略お知らせいたします。

一、地域支部役員会は毎月定例開催します。

- 多摩支部役員会等の報告
- 地域支部各部会等の報告
- 地域支部の課題等

二、イベント開催は左記のとおりです。

○ウォークイングラリー（十一月二十九日実施）

○ゲートボール初心者研修、大会参加

○麻雀大会（隨時）

○囲碁研修（毎週火曜日）「元町老人いこいの家」

例会にお気軽にご参加ください！

なお、毎月の例会は、公共施設を利用しており、毎回会場が変わることがあります。開催予定会場は、「けやきホール」「生涯学習センター」「松山地域市民センター」「清瀬郷土博物館」の会議室です。

今後ともよろしくご支援ください。

また、事業活動は、校友各位の積極的な参加が成功の秘訣です。

校友会が、校友の交流と親睦を深める場になれば、幸いです。

会の運営と参加のお願い

組織部長 島崎 光（昭31商）

創刊号で清瀬地域支部の会員募集状況をお知らせしましたが、本年度も引き続き会員の増加と会員相互の親睦を図るための組織づくりを進めて行きたいと思います。

今後は、清瀬の特徴を生かした自然観察会や工場、名所旧跡等各種見学会などのご提案もあり、多くの会員の皆様のご意見をお寄せいただき、魅力ある校友会創りにチャレンジして行きたいと思います。

会員の皆さん！

例会にお気軽にご参加ください！

最初は、清瀬地域支部の設立承認を受けた第九回定時総会です。総会に先立ち開催された多

摩支部役員会に島崎副支部長と出席、満場一致

で承認を受けました。総会では、清瀬からの参

加者全員が壇上に招かれて自己紹介をしたこと

ゲートボール大会に参加

今井康之（昭32経営）



「ゲートボール同好会」

初心者教室を用意しています。
健康アップに、お気軽にご参加をお待ちしています。

問合せは 今井まで

昨年九月初めから十月末までの土曜日・日曜日の約十日間の初心者教室を受講されて、この四月には三級審判員資格試験に挑戦し、見事に全員合格。校友会のメンバーで四月、五月に行われた清瀬市ゲートボール連盟の月例競技会に出席して四月も五月も三位入賞を果たしました。ゲートボール競技はチームワークが大切で、勝敗に大きな影響を及ぼします。六月に実施された第六十三回市民親善ゲートボール大会では見事優勝、まさに校友会活動の原点「明治はひとつ・・・」をゲームで実践できた成果なのでしょう。

選手の皆さん優勝おめでとうございました。

七月二十五日開催の東京都初心者ゲートボール大会に出場した清瀬の選手は、初めての対外試合のプレッシャーもあり、残念ながら一勝二敗の成績に終わりました。これからは頭脳的な

チームプレーの展開を目指し、定期的に練習を重ねようと選手の皆さんは張り切っています。優しいスポーツです。

皆さんも参加しませんか。
なお、連盟登録するチーム名を「白眉クラブ」としました。

（清瀬市ゲートボール連盟会長）
「俳句同好会」発足に際し、細見先生から作句していただいた俳句から引用させていただきました。



第二回麻雀大会を開催

福島 寛（昭37政経）

去る七月三十日に清瀬地域支部主催の第二回麻雀大会を開催しました。場所は市内の麻雀荘

「たんぽぽ」で、六回戦で総合得点を争いました。参加者は地域支部会員が七名、市内在住一般の方が九名の合計十六名で、四卓の合同戦です。会員の中には久し振りに卓を囲んだ人もいて、三回戦が終わつた時点で疲れたなどの声も聞かれましたが、昼食を挟んで全員が楽しく六回戦を終了することができました。

大会の結果は、久し振りとはいいうものの、昔取ったキネヅカでしょうか、上位三位までを地域支部の会員が占める結果となりました。第一位は山口昇さん、第二位は今井康之さん、第三位は志村直昭さんでした。みなさんご苦労さまでした。

清瀬地域支部総会後に懇親会開催

山口 昇（昭30商）

去る五月十八日、清瀬地域支部総会がアミューズで開催され、無事終了しました。引き続き開催された懇親会は昨年同様、駅南口「魚久」で賑々しく開宴。

新しい会員も加わって、活気に満ち、一層の会員相互親睦と交流を深めることができたことは喜ばしい限りです。

さて、ちょっと早めですが、十二月十四日開催の忘年会を今年を締めくくるに相応しい充実・満足感あふれる楽しい会にしたいと願つて止みません。

是非、皆さまのご参加をお待ちしております。

日本料理 魚久

清瀬駅 南口 徒歩1分
〒204-0022
清瀬市松山1-9-4
TEL 042-491-4017
TEL 050-5788-8323
定休日 月曜日

お祝い宴席ほか
各種ご宴会を
承ります

俳句同好会の活動始まる

五七五、季語、切れ字などを学ぶ

柘谷 榮吾（昭46法）

七月二十日（日）、郷土博物館講座室において俳句同好会第一回勉強会を開催しました。参加者は国分寺地域支部の二名を含み十三名でした。

当日、前半に細見道子先生の俳句初心者向けの心構えや五七五、季語、切れ字など俳句作りのポイントを丁寧にご講義していただきました。

最初は、皆さん緊張していましたが、細見先生の俳句の世界に導かれ新鮮な講義を受けることができました。後半は各自持参した俳句を紹介、和やかな雰囲気の中で先生に添削していました。

俳句の世界に第一歩を踏み出した記念すべき日となりました。次回からは講義のほか各々3句を持ち寄つて先生に添削していただきながら勉強を進めていくことになりました。

俳句勉強後、蕎麦処「玉川」で先生を囲んだ懇親会となり、「明治はひとつ」を感じながら、俳句の話題、会員相互の親睦を図ることができ大盛会でした。

参加者みなさんの俳句への意欲と熱気が感じられ、今後が楽しみな第一回勉強会でした。今後は会員の俳句を会報にも掲載紹介し、みんなのレベルアップに繋がればと願っています。俳句にご関心ある校友の皆さん！

なお、去る五月十八日開催された清瀬地域支

部定時総会後の懇親会で、即興で細見先生に作っていたいたい俳句をご紹介します。

初夏や白き眉撞く暁の鐘

（先生のコメント）

咄嗟のことでしたので、明治の校歌「眉秀でたる若人が撞くや時代の暁の鐘」をもじりました。ややお年を召した方がが多く、眉に白いものが混じっている方もいらしたので、「白き眉」としましたが、

「白眉」とは「三国志」の故事から同類中もつとも傑出していいる人物とのことで、当曰、お集まりの皆様へのご挨拶の句になつたと思いまし

た。

その後、毎週火曜日に開催されている「元町老人いこいの家」の囲碁サークルに仲間入りさせていただき、今井さん、福島さんが加わり、楽しく例会を続けています。囲碁は頭の体操にもなります。

七月十日、「みどり囲碁サロン」にて、囲碁初心者教室を希望者で開催しました。

当日、経験豊富な和田さんを先生に、全員の初心者中村さん、少々経験ある佐藤さんの二人が囲碁のイロハから教わりました。

四十の手習いといいますが七十の手習いでし

たが、三時間三十分がアツというまで楽しいひ

と時でした。



第2回

多摩湖一周ウォーキングのお知らせ

日 時 平成二十六年十一月二十九日（土）

集 合 「西武球場」駅前 改札口外

九時三〇分受付開始（雨天中止）

時 程 十時スタート ゴール十四時頃

參 加 費 三〇〇円（保険料ほか）

所持品 昼食、飲料水、保険証など

囲碁初心者教室始まる

佐藤 房夫（昭39工）

七月十日、「みどり囲碁サロン」にて、囲碁初心者教室を希望者で開催しました。

心者教室を希望者で開催しました。

当日、経験豊富な和田さんを先生に、全員の初心者中村さん、少々経験ある佐藤さんの二人が囲碁のイロハから教わりました。

四十の手習いといいますが七十の手習いでし

たが、三時間三十分がアツというまで楽しいひ

と時でした。

その後、毎週火曜日に開催されている「元町老人いこいの家」の囲碁サークルに仲間入りさせていただき、今井さん、福島さんが加わり、楽しく例会を続けています。囲碁は頭の体操にもなります。

興味ある方、是非ご参加ください。

一緒に校友会活動をしましょ！

● 新会員募集中！

一緒に校友会活動をしましょ！

年会費 二千円

問合せ先

和田人男（幹事長 昭33法）

会報は情報伝達の場、会員相互交流の場であります。

皆様のご意見ご要望をいただきながら成長していきたいと願っています。（H）